

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

# 「使用上の注意」改訂のお知らせ

非プリン型選択的キサンテンオキシダーゼ阻害剤  
高尿酸血症治療剤  
フェブキソスタット口腔内崩壊錠

処方箋医薬品

**フェブキソスタットOD錠10mg「NPI」**  
**フェブキソスタットOD錠20mg「NPI」**  
**フェブキソスタットOD錠40mg「NPI」**

2023年1月



販売元  
株式会社フェルゼンファーマ  
札幌市中央区北10条西24丁目3番地



製造販売元  
日本薬品工業株式会社  
東京都千代田区岩本町2丁目2-3

拝啓

時下、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、下記のとおり「使用上の注意」を改訂致しましたので、今後のご使用に際しましては、下記の内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

## <改訂内容>

「併用注意」及び「主要文献」の項の記載を一部改訂し、以下のように改めました。

\_\_\_\_\_ : 変更箇所 (追記)

改訂後			改訂前		
<b>10. 相互作用</b> <b>10.1 併用禁忌 (併用しないこと)</b> 現行の通り <b>10.2 併用注意 (併用に注意すること)</b>			<b>10. 相互作用</b> <b>10.1 併用禁忌 (併用しないこと)</b> (省略) <b>10.2 併用注意 (併用に注意すること)</b>		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ビダラビン	現行の通り	現行の通り	ビダラビン	省略	省略
ジダノシン	現行の通り	現行の通り	ジダノシン	省略	省略
ロスバスタチン	ロスバスタチンの血中濃度が上昇する可能性がある。	本剤が BCRP を阻害することにより、ロスバスタチンの AUC が約 1.9 倍、Cmax が約 2.1 倍上昇したとの報告がある <sup>2)</sup> 。			
<b>23. 主要文献</b> 1) 生殖発生毒性 (ラット) (フェブリク錠:2011年1月21日承認、申請資料概要 2.6.6.6) 2) Lehtisalo M, et al. : Clin Transl Sci. 2020; 13(6): 1236-1243. 3) ~32) 以下番号繰り下げ			<b>23. 主要文献</b> 1) ~31) (省略)		

**【改訂理由】**

先発医薬品の改訂に基づき、相互作用相手薬の記載と整合性をとるため、「併用注意」及び「主要文献」の項を一部改訂いたしました。

以上

これらの情報は、2023年2月に発行予定のDSU No.314に掲載いたします。

なお、改訂後の電子化された添付文書につきましては、医薬品医療機器総合機構ホームページ(<https://www.pmda.go.jp>)および弊社ホームページ(<https://www.feldsenfpharma.co.jp>)に掲載しますので、併せてご参照ください。